

表1 院内の感染制御に関わる組織

院内感染対策委員会

委員長：病院長

委員： 医師

看護師

薬剤師

検査技師

事務部門

開催：1回／月

感染制御チーム (ICT)

構成員 (医師、看護師、薬剤師、検査技師、事務部門)

週1回の病棟回診

サーベイランス

ラウンド

ミーティング

その他

表2 院内感染対策委員会の構成例

委員長： 副院長(病院長)

医師： (副院長) ICD 手術部長 病棟部長 外来部長 内視鏡センター長
救命救急センター医長 呼吸器科医長 血液内科医長 産業医

看護師： 看護部長 外来師長 手術室師長
病棟師長(救命救急センター、血液疾患病棟)
リスクマネージャー 感染管理看護師(ICN)

薬剤師： 薬剤科長 副薬剤科長

検査技師： 検査技師長 微生物検査室主任技師

事務部： 事務部長 管理課長 企画課長 医事課長 管理課長補佐
企画課長補佐

表3 ICTの構成例

医師:	ICD(内科医長、小児科医長、外科医長)
看護師:	外来師長 手術室師長 病棟師長(救命救急センター、血液疾患病棟) リスクマネージャー 感染管理看護師(ICN)
薬剤師:	副薬剤科長 感染制御専門薬剤師
検査技師:	微生物検査室主任技師 感染制御認定臨床微生物検査技師(ICMT)
事務職員:	管理課長補佐、企画課長補佐

表4 ICTの業務

- サーベイランス
- 病棟回診・ meeting (1回 / 週)
- コンサルテーション・インターベンション
- 問題発生時の対処(結核、麻疹など)
- 環境調査(必要に応じて、実績:5回/15月)
- ワクチン接種、ツ反
- 針刺し事故への対応
- 教育:新規採用者オリエンテーションなど
- 感染対策マニュアルの作成、改訂
- 調査研究

表5 標準予防策

- すべての患者の血液、体液、分泌物、排泄物、障害のある皮膚、粘膜に適応
→手袋、手洗い、マスク、ゴーグル、ガウン
- 呼吸器衛生・咳エチケットの励行
- 注射器・注射針の反復使用の禁止
- 腰椎穿刺・カテーテル留置などの際のマスク着用

表6 感染経路別予防策

- 接触感染予防策(各種耐性菌、腸管感染症、流行性角結膜炎、帯状疱疹、A型肝炎ウイルスなど)
 - 個室隔離、コホート隔離、入室時手袋着用、汚染時手袋交換、出室時手袋を外し手洗い、入室時ガウン着用、出室時ガウン外す
- 飛沫感染予防策(伝搬経路が空気感染以外の呼吸器感染症、風疹、ムンプス、髄膜炎菌性髄膜炎など;飛沫 $>5\mu\text{m}$)
 - 個室隔離、コホート隔離、マスク、手洗い・手指消毒、飛沫を浴びそうな場合ガウン着用
- 空気感染予防策(麻疹、水痘、結核、SARS、ノロウイルス、天然痘;飛沫核 $\leq 5\mu\text{m}$)
 - 陰圧個室隔離、N95マスク(結核、SARS)、職員配置(麻疹、水痘の感受性者を外す)、患者外出時マスク、接触感染予防策(麻疹、水痘、ノロウイルス、SARS)、その他適切なPPE

表7 医療従事者に必要な予防接種

- B型肝炎ワクチン
- インフルエンザワクチン(季節性・新型)
- 麻疹ワクチン*
- 風疹ワクチン*
- 水痘ワクチン
- ムンプスワクチン

* 麻疹・風疹混合ワクチンで接種可